

世界史B

B 船も人の移動と情報の伝達に大きな役割を果たしてきた。とくに、④産業革命以降、帆船とともに蒸気船が海洋交通の主役として利用され、さらに、⑤スエズ運河やパナマ運河が開通すると、大陸間の交通は著しく短縮された。一方、鉄道の敷設も急速に進み、さらに、20世紀に入ると、⑥飛行機や自動車が、人とものを運ぶ手段として普及し、情報の伝達も高速化した。

問4 下線部④に関連して、産業革命とその影響について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① イギリスの産業革命は、伝統的な毛織物工業の部門から起こった。
- ② クロンプトンは、蒸気機関を応用した力織機を発明した。
- ③ ロバート＝オーウェンは、労働組合の設立など、労働者の待遇改善に努めた。
- ④ 労働者による機械打ち壊し（ラダイト）運動が起こると、資本家は審査法の制定を主張した。

問5 下線部⑤に関連して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① スエズ運河は、フランス人のレセップスが、イギリス政府の支援を受けて建設した。
- ② スエズ運河が完成すると、ムハンマド＝アリーが、エジプト＝トルコ戦争を起こした。
- ③ イギリスのディズレーリ首相は、スエズ運河会社の株式を買収した。
- ④ エジプトのナセル大統領が、スエズ運河の国有化を宣言したことから、第1次中東戦争（パレスチナ戦争）が起こった。